



ページ番号
1009035

確定申告・市県民税申告

をお願いします

市税課
(本庁舎1階)

☎0538-37-4826
FAX0538-33-7715

2月16日(木)から3月15日(水)までに必ず申告を

令和4年1月1日から12月31

日までの1年間の所得に対する課税額を計算するため、収入や必要経費および控除などを申告する必要があります。

確定申告の詳細は、国税庁ホームページをご覧ください。か、磐田税務署(☎0538-3216111 自動音声案内で「0番」を選択)へお問い合わせください。

市県民税申告の詳細は、市ホームページをご覧ください。か、市税課へお問い合わせください。

1 申告が必要な方

確定申告

次のいずれかに該当する方で、納税が必要になる方

- 公的年金を受給している方で、令和4年中の公的年金等以外の所得が20万円を超える方
- 給与の収入金額の合計額が2千万円を超える方
- 給与を1カ所から受け、給与・退職所得以外の各種所得の合計額が20万円を超える方
- 給与を2カ所以上から受け、年末調整をされなかった給与の収入金額と給与・退職所得以外の各種の所得金額との合計が20万円を超える方
- 各種所得の合計額から所得控除を差し引いて算出した所得税額が配当控除等を超える方 など

市県民税申告

公的年金等の収入金額が400万円以下、かつ公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下で、確定申告をしない場合でも、市県民税の算定において各種控除(扶養控除、医療費控除など)を追加する方
自営業の方、不動産収入のある方、土地を売った方で、所得税の確定申告をする必要がない方
給与以外の所得がある方(所得税と違い、給与以外の所得が20万円以下でも申告が必要です)

令和4年中に所得がなかったが、所得に関する証明や各種申請手続きなどが必要な方 など

2 申告書作成・提出の方法

確定申告

- e-Tax(電子申告)
- ※スマートフォン、パソコンから簡単に申告することができます
- 磐田税務署(〒438-8711 中泉112-4)への郵送
- 確定申告会場ですmartフォンなどを使用して申告
- 市役所の市県民税申告会場に設置の提出箱へ直接提出

市県民税申告

- 市役所市税課(〒438-8650 国府台3-1)への郵送
- 市役所の市県民税申告会場に設置の提出箱へ直接提出
- 市県民税申告会場で申告
- ※申告書用紙は、市役所または各支所で購入するかホームページから作成・印刷もできます。また前年の申告状況から対象と思われる方に2月上旬ごろに案内を発送します。なお市県民税申告は電子申告による提出はできません

3 申告会場への持ち物

申告書を申告会場で作成する方は、申告会場に次の書類などを持参してください。

※◆は確定申告・市県民税申告で共通の持ち物です。★は市県民税申告の方は不要です

- ◆マイナンバーに関する書類(次のうち、どちらか1つ)
- ①マイナンバーカード
- ※発行時に設定したパスワード
- ②番号確認書類と身元確認書類
- ※番号確認書類はマイナンバーの記載がある住民票の写しなど
- ※身元確認書類は運転免許証、パスポート、公的医療保険の被保険者証など

◆源泉徴収票（給与や公的年金の所得があった方）

◆支払調書（報酬の所得があった方）

◆事業所得（営業・農業など）、不動産所得などの収支計算をしてある収支内訳書

◆国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料などの支払い額が確認できるもの

◆生命保険料、個人年金保険料、地震保険料などの控除証明書

◆寄附金の領収書（ふるさと納税ワンストップ特例制度を利用している方も、申告する場合は領収書が必要です）

◆障害者控除を受ける場合は、障害等級などが確認できるもの

◆医療費控除を受ける場合は、医療費控除の明細書（高額療養費の給付を受ける方は申請後に申告してください）

※領収書の添付または提示では、医療費控除の適用はできません。医療費の領収書を基に医療費控除の明細書を事前に作成し、申告時に持参してください

◆配偶者控除や扶養控除を受ける場合は、配偶者などの所得がわかる書類

◆雑損控除を受ける場合は、被害を受けた住宅、家財等の資産の明細や保険金等の金額がわかるもの、罹災証明書、災害等に関連してやむを得ない支出をした金額についての領収書

★住宅借入金等特別控除を受ける場合は、その必要書類

★所得税の還付を受ける場合は、金融機関の預貯金口座番号がわかるもの

★電卓と筆記用具
★スマートフォン

自宅のパソコンで市県民税の試算と申告書の作成ができます

2月1日(水)から市ホームページで市県民税の申告書作成・税額の試算ができます。(ページ番号 1001399)

給与や公的年金の源泉徴収票などを基に収入や控除などを入力すれば、市県民税申告書の作成や税額の試算ができます。作成済みの申告書を提出される方は、資料を添えて提出してください。申告会場では内容の確認は行いませんのでご注意ください。

申告会場での新型コロナウィルス感染症対策について

- ・会場ではマスクの着用をお願いします
- ・会場入口で検温と手指の消毒を実施します。検温にご協力いただけない方、体温が37.5℃以上の方は受け付けをお断りさせていただきます

確定申告の会場と開催日

※駐車場の開錠時間は午前8時です。開錠前の入口周辺道路での駐停車は、近隣住民の迷惑となりますのでご注意ください。

会場	開催日	開設時間
福田中央交流センター	2月16日(木)～3月15日(水) ※土・日曜日、祝日を除く	午前9時～午後5時

- ・入場には、**入場整理券**（指定された日時のみ入場可能）が必要です。入場整理券は当日の午前8時30分から午後4時まで会場で配付します（定員に達した時点で配付終了）。LINEでの事前入手もできますので、詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。
- ・会場の状況などを福田中央交流センターへ問い合わせることはご遠慮ください。

国税庁 LINE
公式アカウント▶



市県民税申告の会場と開催日

※今回から、支所会場開催日は、市役所(本庁舎)での申告受付は行いません。
※市役所および支所では、確定申告書の作成相談は行いません。

会場	開催日	受付時間
市役所(本庁舎) 1階第1会議室	2月16日(木)～3月15日(水) ※支所開催日、土・日曜日、祝日を除く	午前9時～11時30分 午後1時～4時30分
豊岡支所	2月28日(火)	午前9時～11時30分 午後1時～3時
竜洋支所	3月1日(水)	
福田支所	3月2日(木)	

- ・受け付けは先着順とし、会場内の人数制限をさせていただきます。市民ホールや車内でお待ちいただくことがありますので、防寒対策を行った上でお越しください。なお、混雑状況により、やむを得ず受け付けをお断りさせていただきます場合があります。
- ・一部事前予約を受け付けます。(支所会場の予約はできません。直接会場にお越しください)
右記の二次元コードからアクセスし、予約してください。

事前予約▶





しずおか市町対抗駅伝 市の部13位

ふるさとへの思いを襷にこめて力走

第23回静岡県市町対抗駅伝競走大会が12月3日(土)に開催されました。各チームの第1走者が午前10時に県庁前をスタートし、静岡県草薙総合運動場陸上競技場までの42・195kmを12人で襷を繋ぎました。

磐田市チームは、全選手が粘り強く駿河路を駆け抜け、2時間19分37秒で3年連続となる市の部13位でゴールしました。9区の大庭怜王選手は区間6位、3区の中村実莉選手は区間7位の快走を見せてくれました。

同じ会場で行われた小学生1500m競走には、平野空哉選手と三宅彩也音選手が出場。三宅選手は、2位を約5秒近く引き離す圧巻の走りで、堂々の組1位となりました。

伊藤裕子監督は「順位は前回と同じでしたが、タイムは1分以上早くなっています。皆さんの練習の成果が発揮されました」と選手の好走をたたえました。

区間	選手	所属	通過順位
第1区	蜂須賀 夕來	磐田南高2年	11位
第2区	酒井 泰河	青城小6年	13位
第3区	中村 実莉	豊岡南小5年	13位
第4区	蜂須賀 來奈	磐田南高2年	11位
第5区	永井 克樹	浜松商業高3年	12位
第6区	鈴木 清志	浜松ホトニクス	11位
第7区	磯部 健吾	神明中2年	12位
第8区	ロマンスキー 柊	浜松西高中等部3年	12位
第9区	大庭 怜王	豊田南小6年	12位
第10区	川井 唯吏奈	静岡大2年	12位
第11区	鈴木 海登	浜松開誠館高1年	13位
第12区	中尾 勇生	寿農園	13位

スポーツ振興課
(本庁舎2階)

☎0538-37-4832

☎0538-37-5034



▲1,500m 走で組1位に輝いた三宅選手



▲静岡県庁を一斉にスタート



▲練習の成果を発揮しました



▲思いがこもった襷を胸にゴール

いわた高校生 まちづくり研究所

若者目線で政策提案に取り組みました

政策推進課
(本庁舎4階)

☎0538-37-4805

FAX 0538-36-8954

磐田市は、高校生の柔軟な発想と創意工夫を生かして、市が抱える課題の解決や事業の推進を図るとともに、将来の磐田市のまちづくりを担うべき人材の育成を目的として「いわた高校生まちづくり研究所事業（高校生企画提案事業）」を実施しています。

本年度は、「ここから始まるサステナブルなまちづくり」をテーマに市内の高校から13チーム62人が参加しました。

7月から研究活動を開始した高校生は、各チームの提案内容に詳しい方を講師に招いて話を聞いたり、他市町の取り組みを調べたり、自分たちの提案をより良いものにする研究を続けてきました。

11月19日(土)にワークショップで行われた発表会では、代表する6チーム25人が約5カ月間の研究の成果を、創意工夫を凝らしたプレゼンテーションで発表しました。

見事に最優秀に輝いたのは「パレット（磐田農業高校）」の「磐田の農業を元

気にするプロジェクト」です。農業高校の生徒がアドバイザーとなり、市内にある耕作放棄地を利用して多くの市民に農業の楽しさを知ってもらうことで、農業就業者の増加、地産地消の促進などを図る提案を発表しました。



チーム名	高校名	提案内容
最優秀賞 パレット	磐田農業高校	磐田の農業を元気にするプロジェクト 農業高校生がアドバイザーとなり、耕作放棄地を利用して市民に農業を体験してもらうことで、農業就業者の増加、耕作放棄地の解消に繋げる
優秀賞 F・IMB こしまむ	袋井特別支援学校 磐田見付分校	誰でも移動可能な交通手段があるまち 公共交通機関の乗車場所や目的地の景色を見ることができる「移動方法案内アプリ」を作り、利用方法が分かりやすく表示される
優秀賞 Team26	磐田北高校	子どもの見守りをとおして多世代で支え合うまち 地域の高齢者や中学生、高校生に子どもの託児をしてもらうことで、親の負担軽減だけでなく、地域の多世代の交流をとおして子どもを支える
サステナブルも 五分分なんです♡	磐田北高校	ゴミが少なくてきれいなまち ・アンケートに投票できるゴミ箱を設置し、ポイ捨てに対する意識を向上させる ・清掃活動を SNS に載せ、清掃活動の輪を広げる「磐田ゴミ拾い部」を作る
磐田西 時事問題研究所	磐田西高校	スポーツの力で魅力あるサステナブルなまちをめざす 運動施設の利用、スポーツイベントの参加などの運動をして心拍数を基にしたポイントを付与し、商品券やクーポンと交換できるようにする
磐南クリエイターズ	磐田南高校	10年後も住み続けたいと思われる町を作ろう ~誰でも参加しやすい防災訓練~ スタンプラリーやクイズなど楽しく参加できる防災訓練を実施することで、若い世代の参加を促し、防災への関心意欲を向上させる